

# 進展する景気回復を示す日銀短観

## ポイント① 製造業は外需の恩恵で大幅改善

7月1日に発表された6月調査の日銀短観（日本銀行全国企業短期経済観測調査）によれば、企業の業況判断DI（デフュージョン・インデックス、業況が良いという割合から悪いという割合を引いたもの）は、前回2021年3月調査に続いて全般的に4四半期連続で上昇し、大企業製造業においては前回同調査から9ポイント改善しました。新型コロナウイルスのワクチン接種が堅調に進む欧米の経済回復を背景に、為替の円安米ドル高の状況が続く、輸出が増加したことが景況感を押し上げた模様です。一方で、足元の原材料価格の高騰を危惧する声も上がっており、先行きは横ばいの見通しとなっています。

## ポイント② 大企業非製造業はプラス圏に浮上

大企業非製造業は、日本でも徐々に進展をみせるワクチン接種が下支えとなり、5四半期ぶりにプラス圏に浮上しました。宿泊・飲食サービスの業況判断DIは前回の-81から-74へと小幅な改善をみせましたが、依然としてマイナス圏での軟調な推移が続いています。沖縄県を除く全地域で3回目の緊急事態宣言が解除され、今後は非製造業でも大きな改善が期待される一方で、小売からは「モノ消費の鈍化」、通信・情報サービスからは「テレワーク需要の一服」など、先行きを懸念する声も散見されています。

## ポイント③ 設備投資需要は引き続き拡大

生産・営業用設備判断DIは三四半期連続で低下しており、企業の設備に対する過剰感、落ち着きをみせています。対して、2021年度の設備投資計画は全産業ベースで+7.1%と、上方修正されました。コロナ後を見据え、運輸などで投資が拡大していることや、世界的な半導体需要の増加に伴う半導体メーカーの生産拡大が要因と考えられます。

図1：業況判断DI

		(「良い」-「悪い」、%ポイント)				
		2021年6月調査				
	2021年 3月調査	最近		先行き		
		変化幅		変化幅		
大企業	製造業	5	14	9	13	-1
	非製造業	-1	1	2	3	2
	全産業	2	8	6	8	0
中堅企業	製造業	-2	5	7	-1	-6
	非製造業	-11	-8	3	-8	0
	全産業	-8	-3	5	-5	-2
中小企業	製造業	-13	-7	6	-6	1
	非製造業	-11	-9	2	-12	-3
	全産業	-12	-8	4	-10	-2
全規模	製造業	-6	2	8	0	-2
	非製造業	-9	-7	2	-9	-2
	全産業	-8	-3	5	-5	-2

(注) 金融機関を除く。「最近」の変化幅は2021年3月調査との比較。「先行き」の変化幅は「最近」との比較。

(出所) 「日銀短観(概要)」  
(<https://www.boj.or.jp/statistics/tk/yoshi/tk2106.htm/>)

より野村アセットマネジメント作成

図2：生産・営業用設備判断DI

		(「過剰」-「不足」、%ポイント)				
		2021年6月調査				
	2021年 3月調査	最近		先行き		
		変化幅		変化幅		
全規模	製造業	7	3	-4	2	-1
	非製造業	1	1	0	-1	-2
	全産業	4	2	-2	0	-2

(注)、(出所) は図1と同じ

図3：設備投資計画（全産業、全規模）

	2020年度	(前年度比、%)	
		2021年度	
		計画	修正率
設備投資額*	-8.5	7.1	3.2
土地投資額	14.4	-21.1	6.6
ソフトウェア投資額	-6.2	14.7	2.7
研究開発投資額	-4.8	6.7	3.0

(注) 金融機関を除く。

\*：土地投資額を含み、ソフトウェア投資額、研究開発投資額は含まない。

(出所) は図1と同じ

重要  
イベント

7月16日  
7月23日  
7月30日

日銀金融政策発表  
東京2020オリンピック開会式  
日本鉱工業生産指数、小売売上高、有効求人倍率(6月)

当資料は、投資環境に関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。投資勧誘を目的とした資料ではありません。当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料に示された意見等は、当資料作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更される事があります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資に関する決定は、お客様ご自身でご判断なさるようお願いいたします。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡します投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。